

行政評価シート(事後評価)

コード 7-1-8	事務事業名 コミュニティ施設管理運営事務(コミュニティセンター)	所管部課 生活環境部生活文化課
--------------	-------------------------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	地域住民の交流及び地域文化の発展を図る。	<input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等	
	東伏見コミュニティセンター、ふれあいセンターの管理運営を指定管理者制度を利用して行う。	
事業開始時期	9年	年度 実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
事業費(A)		23,259	23,083	23,930	24,592
財源: 国庫支出金・都支出金	千円				
財源: 地方債					
財源: その他 ( )					
財源: 一般財源		23,259	23,083	23,930	24,592
所要人員(B)	人	0.60	0.40	0.40	0.60
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	4,911	3,264	3,264	4,897
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	28,170	26,347	27,194	29,489
単位当たりコスト (E)=(D) / ( 利用件数 )	千円	5	5	5	#DIV/0!

活動等指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
施設開館日数	実績値 日	306	305	307	
	実績値 件				
(指標の説明・数値変化の理由 など) 当該施設が休館日・年末年始を除いて開館している平均日数					
成果指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
一 利用件数(ふれあい+コミセン)	実績値 件	5,337	5,418	5,521	
次 利用人数	実績値 人	50,106	72,135	76,419	
二 次	目標値 %				
	実績値 %				
(指標の説明・数値変化の理由 など) 一日の最大利用件数(ふれあい) = 4施設×3区分(午前・午後・夜間) + 1施設×4区分(午前・午後A・午後B・夜間) = 16件 一日の最大利用件数(コミセン) = 3施設×3区分(午前・午後・夜間) + 1施設×4区分(午前・午後A・午後B・夜間) = 13件 自主事業として全館を使用している場合は、利用件数にカウントしていない。					

市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	ふれあいセンターについては、開館後10年、東伏見コミュニティセンターについては、開館後5年が経過して、地域住民の交流の場として浸透してきており、重要な役割を担っている施設である。今後の管理運営業務についても期待できる。	
都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	コミュニティ施設数については、地区会館・コミュニティセンターと合計すると、都内26市の中、八王子市の43か所について2位である。土地面積・人口と比較すると充実しているといえる。
代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	市民集会所、地区会館、公民館、市民ホールなどがある。

コード 7-1-8	事務事業名 コミュニティ施設管理運営事務(コミュニティセンター)	所管部課 生活環境部生活文化課
--------------	-------------------------------------	--------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>地域の特性を活かした運営を行ってきており、地域のコミュニティの核としての役割を担っている。</p> <p>地区会館6館とコミュニティセンター2館は指定管理者制度を導入し、地域住民で組織された運営協議会による管理運営が行われているが、現在はすべて同じ管理協定を結んでいるため、平成21年度の再指定に向けて、各館・各センターの実情に応じた管理協定を検討する必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>平成21年度の指定管理者の更新に当たっては、これまでの実績等を検証し、費用対効果の視点から適切な運用を図るとともに、受益者負担の導入についても検討すべきである。</p> <p>また、今後は他の類似施設にも留意し、地域開放の状況等を踏まえて、施設のあり方について検討する必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	1			
市民ニーズの把握	2			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>指定管理者の更新に当たっては、二次評価の視点を踏まえて事務を進められたい。</p> <p>さらに、本市の場合、いわゆるコミュニティ施設については、集会所、地区会館及びコミュニティセンターが混在し、それらを合わせた施設設置数は他市に比べて相当高い水準となっている。そうした現状を踏まえ、施設相互の役割分担や配置について検討することが必要である。</p>